

# DX推進事例発表会

DX最前線・変革の軌跡

～ 自社の挑戦と伴走者の知見によるDXのリアルと可能性 ～

人口減少により人手不足が進む中で、企業の生産性の向上につながるDXの実装・活用は待ったなしの状況です。一方で、活用には様々なハードルがあり、推進や定着などで、多くの企業が頭を悩ませています。

本発表会では、DX推進の参考となるよう、四国の様々な業種・業態の企業から、DXを実装したリアルな取組みを具体的な事例を交えて紹介していただきます。

日時

2026年1月21日（水） 13：30～16：00

開催形式

オンライン：Zoom配信

スケジュール

13：30～14：30 DX推進事例発表（前半）

①「スマートホテルの取組み」 穴吹エンタープライズ(株)

②「今治市との治水の取組み」 BEMAC(株)

②「社内DX・生成AI活用コンペ」 BEMAC(株)

14：30～14：45 質疑応答

14：45～15：45 DX推進事例発表（後半）

③「STNetにおけるDXの取組み」 (株)STNet

④「失敗経験からDX支援ツールリリースまでの軌跡」 西機電装(株)

15：45～16：00 質疑応答

無料

1月15日✕

問合せ先

四国経済連合会 産業経済部

中内 Mail: nakauchi@yonkeiren.jp

千葉 Mail: chiba@yonkeiren.jp

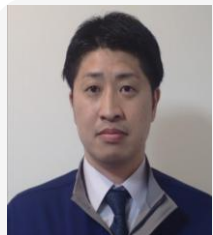
セミナーの概要・申込み方法は裏面をご覧ください



## ①スマートホテルの取組み

自社内

穴吹エンタープライズ(株) 高松パークホテル 支配人 芥 祥吾 氏  
省人化の実現と新たなサービスの提供におけ、「高松パークホテル」をスマートホテルとしてリニューアル。少子高齢化等に伴う、人材不足の中、採用のハードルを軽減し、社員の士気向上にも資する事例を紹介。



## ②今治市との治水の取組み

新規開発

BEMAC(株) IP営業課 四位 智之 氏

近年の気候変動に伴う浸水被害対策として、今治市と共同でAI水位予測システムを開発。気象・水位データを分析し、水位を高精度に予測する事で、自治体の防災DXを推進し、迅速な防災判断と地域の安全確保に貢献する事例を紹介。



## ②社内DX・生成AI活用コンペ

自社内

BEMAC(株) AIソリューション課 課長代理 山本 亮 氏

各本部対抗の生成AI活用コンペを開催。未経験者も業務改善アプリを開発し、社内DX推進に成功した事例を紹介。



## ③STNetにおけるDXの取組み

自社内

導入支援

(株)STNet 経営企画室 新規事業開発部長 西山 賢 氏

クラウドを活用したデータ分析基盤の構築とデータ活用事業をにらんだデータ分析人材の育成とお客さまのDX実現を支援する共創の場「SoCoラボ」での取組みを紹介。



## ④失敗経験からDX支援ツールリリースまでの軌跡

自社内

新規開発

西機電装(株) 管理部 経営企画室 取締役 白井 義人 氏

導入支援

生産管理システムを導入したが失敗。kintoneで必要なシステムを自社開発。社内の心理的・物理的抵抗要因を解決しシステムを定着させた事例を紹介。これらの知見に基づきDX支援事業開始、DX支援ツールの特許取得、ツールの販売も開始。

## 申込方法・留意事項

- 申込フォームは四経連HP【<https://yonkeiren.jp/>】の、「四経連の今後の行事予定」⇒「DX推進セミナーご案内」もしくは、右記のQRコードからアクセスできます。**1月15日(木)までにお申込み下さい。**
- 申込み確認後、メールにてZoomの接続情報などをお送りいたします。

